

## Q5 災害対策のための無電柱化



### 知事に質問します!!

人が集まる沼津港などでの無電柱化を災害対策としてより推進すべきではないか？電柱、電線は地震で倒壊し危険で救助活動にも支障！

2019年一般質問で知事に要望、事業スタート

### 知事の答弁

- 沼津市内では、**沼津港のある都市計画道路千本香貫山線や、杉崎町、日の出町の国道414号の無電柱化**を人命救助や緊急物資輸送のルートを確認するため県の無電柱化計画に位置付け、進捗中。
- R4年度からの新計画**では「防災」「安全・円滑な交通確保」「景観形成・観光振興」を基本方針として、**現計画の2.5倍となる72kmの事業に着手**することを目指す。
- 目標実現に向け、電線等を収容する管路の埋設位置を浅くし、**コスト縮減する工法の採用**や、3次元点群データを用いて管路を視覚化し、管路同士が接触しないための関係者間の調整を円滑化すること等で事業の**スピードアップに取り組んでいく**。

【沼津港周辺  
無電柱化事業路線】



工事  
推進中

## Q6 企業立地促進に向けて



### 知事に質問します!!

沼津市内での造成を期待!!

企業立地促進に向け工業用地造成を推進!「富士山麓フロンティアパーク 小山」や「藤枝高田工業団地」は完売、造成中の「富士大淵工業団地」は進出企業決定。今後の方針は？

### 知事の答弁

- 「**富士山麓フロンティアパーク小山**」は、首都圏に近い県際地域で大区画中心の整備により、食料品、化粧品、医療器具など国内外の成長産業誘致に成功。その結果、**直接投資額269億円と、毎年の操業による事業活動効果220億円が見込まれる**など、高い税収効果が期待。
- 企業局**としては、成長産業の誘致を見据え、用地供給スピードを1.4倍に加速させるセミ・レディーメイド方式の積極活用により、**今後10年間で100haの工業用地を造成、1000億円の直接投資**を確実に獲得できるよう整備に取り組む。



県民の皆様の様々な取り組みやご意見、ご要望を是非お寄せ下さい。豊かな県政発展に向け、積極的に行動して参ります！

|                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                            |                                                                                                                      |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>もとあき<br/><b>加藤 元章</b>プロフィール</p> <p>昭和38年11月9日<br/>旧原町生まれ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>静岡県立富士高等学校卒業</li> <li>早稲田大学 政治経済学部卒業</li> <li>三菱自動車工業(株)東京本社勤務</li> <li>H15 沼津市議初当選(4期連続)</li> <li>H31 静岡県議会議員初当選</li> </ul> | <p>本会議<br/>インターネット中継</p> <p>開会中は生中継<br/>で閉会後も録画<br/>で視聴可。同時<br/>手話付です。</p> | <p>メールアドレス<br/>ホームページ</p> <p>メールアドレス<br/>motoaki-kato@npo-stds.com</p> <p>ホームページ<br/>http://www.motoaki-kato.com</p> |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

加藤もとあき事務所 〒410-0036 沼津市平町 24-4-902 TEL 055-962-3190 FAX 055-960-9720

県東部の

可能性  
無限大

2022春  
県議会レポート  
Vol.13



静岡県議会議員  
自民改革会議

未来を叶えるチカラ  
沼津彩生

加藤もとあき

長引く新型コロナウイルスへの対応を進める補正予算や令和4年度の新年度予算を審議する定例県議会を行い、過去最大となる1兆3652億円を可決しました。今回のレポートでは、私の川勝知事や当局への一般質問を行った結果についてご報告させていただきます。

Q1 アスルクラロ沼津への支援とスポーツ振興

Q2 若者の県内Uターン就職への施策強化

Q3 急速な自動車EV化から中小企業を救う

Q4 深刻な介護人材不足にどう対応？

Q5 災害対策のための無電柱化

Q6 企業立地促進に向けて

質問項目の詳細は中面ページへ➡

知事もユニフォームを着て応援!!

動けば  
変わる!!

3月1日、県議会での知事への  
一般質問内でアスルクラロ試  
合観戦を求めたことに呼応し  
て、初めてスタジアムに!!





## Q1 アスクラロ沼津への支援とスポーツ振興



### 知事に質問します!!

知事のJ3アスクラロ沼津に対する認識は？サッカーを核に東部地域のスポーツ振興、地域活性化を進めるべきではないか？

アスクラロ沼津  
J退会危機  
存続をかけた大一番  
#ホームスタジアム照明改修  
クラウドファンディングも実施!!

### 知事の答弁

- ・アスルは、地域に根ざしたチームとして、ホームタウン活動も積極的に取り組み、東部地域の活性化に大きく貢献され、心から敬意を表する。
- ・**愛鷹競技場**の夜間照明改修に関する基礎調査に連携して取組中。また、県は「**大型映像装置への更新」「居室へのエアコンの設置」「トイレの洋式化」を実施**し施設全体の利便性向上を図りアスルを支援。
- ・東部地域には、公共施設や、全国最大規模のサッカーグラウンドの民間の宿泊施設があり、国体強化に向けた新サッカー大会が計画されるなど、サッカーの振興に向けたポテンシャルが高い。
- ・**観光事業者と食、歴史文化、温泉などを加えたスポーツツーリズムを提案するなど、スポーツ大会や合宿の波及効果の最大化に官民が連携して取り組み、東部地域の活性化につなげていきたい。**

※知事答弁を受け、私よりアスクラロの試合観戦をして頂き、知事の支援姿勢をマスコミなどにアピールして欲しいと要望。川勝知事も日程調整を約束! (表紙ページを参照)



### 質問の背景

- ・J3アスクラロ沼津は、J2昇格要件として、県営愛鷹広域公園競技場の夜間照明の照度を上げる設備改修の期限が2023年3月に迫り、出来ないとJリーグから除外、東部唯一のJチームが存続の危機。
- ・1億円以上の改修費用は、アスルがクラウドファンディングや、ふるさと納税で資金を集め自ら改修を進めることを県も了解。
- ・知事は、これまでアスルに関し応援していきたいと数多く発言、今回、沼津市民、サポーターは、知事の姿勢に大きく期待。
- ・また、今年はサッカーワールドカップ開催でサッカーへ注目が集まるのでサッカーを核としたスポーツ振興を仕掛けやすい年。
- ・サッカーをターゲットに、大会や合宿誘致等を推進し、コロナ禍で疲弊した東部地域の活性化へ。

## Q2 若者の県内Uターン就職への施策強化



### 知事に質問します!!

本県は、進学で首都圏等へ転出する若者が多く、卒業後も県外就職が多い。若者の県内就職への施策について、内容の見直しや強化を行う時期ではないか？

【県立大学生と意見交換会】



令和3年3月卒Uターン就職率は37%

### 知事の答弁

- ・これまで、**東京の静岡U・Iターン就職サポートセンターでの相談、**各ガイダンスの実施をはじめ、**30以上の大学と就職支援に関する協定を締結**、県内企業の紹介、合同企業説明会の開催、県内企業でのインターシップ受入支援など、Uターン促進に向け取り組んできた。
- ・**大学1、2年から、就職先として本県を意識する取組を強化**。学生と県内企業の若手社員によるウェブ上の交流の場をつくり、県内就職のきっかけづくりを行う。
- ・**オンラインに不慣れな中小企業を支援するセミナーを開催**するなど、オンライン・インターシップの導入も後押し。

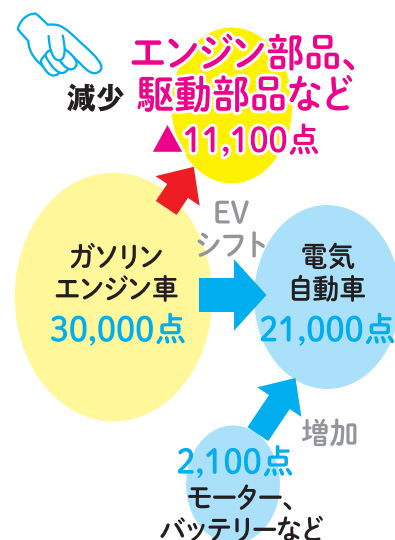
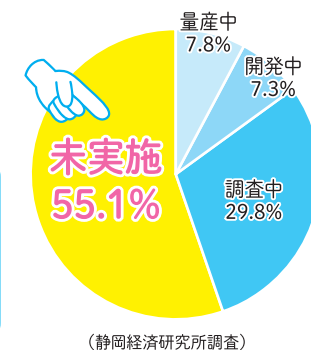
## Q3 急速な自動車EV化から中小企業を救う



### 知事に質問します!!

自動車の急速なEV化でエンジン関連部品が大幅に削減、中小部品メーカーへの支援をキメ細かく対応すべきだが、どうしていくのか？～2035年迄に新車販売100%電動化!

【電動化への対応状況】



出典：経済産業省「素形材産業ビジョン追補版」

### 知事の答弁

- ・中小部品メーカーの事業継続へ、次世代自動車分野への参入や、技術力を活かした新分野への挑戦の後押し重要。
- ・**自動車専門コーディネータを次世代自動車センター浜松に6人、県産業振興財団に2人配置し、年間500件を超える訪問活動等を実施**していく。
- ・次世代センターでは、中小部品メーカーの技術を磨き上げ、発注先のニーズを踏まえた試作品製作までの支援を実施、県産業振興財団では大手部品メーカーとのマッチングや補助金を活用した技術開発支援に取り組んでいる。
- ・他の新分野への挑戦に対しては、**今後成長が期待の医療機器やロボット、航空機分野等への参入支援。**
- ・**支援の拡大には、商工会議所や商工会との連携が鍵。**企業の実情を把握している経営指導員が、橋渡しして課題に応じた的確な支援となるよう関係機関に働き掛けていく。

## Q4 深刻な介護人材不足にどう対応？



### 知事に質問します!!

介護人材は令和7年に県内で5700人も不足!これをカバーするICT機器の導入を促進しないと無理!県はどう取り組むのか？

【介護支援ロボット見学会にて】



【市内老人介護施設を視察】



スタッフ間の情報伝達用インカム



体調をデータで把握しインカムへ指示

### 知事の答弁

- ・昨年の**ICT機器導入状況調査では46%の事業所が導入。**県では、介護ロボットや業務改善システムなどの導入経費を助成、平成30年度から本年度までに855事業所、1900台余りの導入を支援。
- ・事業所からは、**見守り機器の導入により、職員の巡回減、転落等を未然防止でき利用者の安心感が増した**など、職員の負担軽減とサービスの質の向上の双方に効果があったとのこと。
- ・未導入の事業所の課題は、「導入コスト」のほか、「使いこなせるか心配」、「どのような機器があるか分からない」といった不安の声が多く、今後の導入意向も低い傾向。
- ・**来年度からICT機器の導入や活用に関する相談窓口を設置し、希望する事業所に専門家を派遣することで、個々の事業所に適した機器の選定や具体的な利用方法について個別に支援することとし、必要な予算を確保。**
- ・県としては、ICT機器の一層の導入を促進し、介護業務の生産性の向上と職員が働きやすい環境の整備により、介護人材の確保につながる魅力ある職場の実現を目指す。